

平成30年12月3日
中部地方整備局 道路部計画調整課
名古屋国道事務所

中山間地域における道の駅等を拠点とした自動運転サービス 道の駅「どんぐりの里いなぶ」を拠点とした 自動運転サービス第1回地域協議会を開催します！

国土交通省では、高齢化が進行する中山間地域における人流・物流の確保のため、「道の駅」等を地域の拠点を核とする自動運転サービスの導入を目指し、平成29年9月より順次実証実験を開始しています。

今回、主にビジネスモデルの更なる具体化に向けて、フィージビリティスタディ検討を行う箇所として選定されていた愛知県豊田市の「どんぐりの里いなぶ」を拠点とした自動運転サービス実証実験の実施に向けて、実験実施計画の検討や実験実施に係る関係機関との調整等を進めるため、「地域実験協議会」を設置し、その第1回会合を開催します。

■協議会の設置趣旨

道の駅「どんぐりの里いなぶ」を拠点とした自動運転サービス実証実験を円滑かつ効果的に実施するため、実験実施計画の検討、実験の実施及び実験結果の検証等を行うことを目的とする。

1. 日 時 : 平成30年12月5日(水) 13時15分～
2. 場 所 : 豊田市役所東庁舎7F 大会議室4
3. 議 事 : ①挨拶
②ビジネスモデルの内容
③実証実験の概要、実験車両の説明など

配布先 : 中部地方整備局記者クラブ、豊田市政記者クラブ、豊田市政記者東クラブ
※報道機関の取材・撮影は会議冒頭のカメラ撮りが可能です。



※本実験は、内閣府戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)のプロジェクトの1つとして実施するものです。

問い合わせ先

中部地方整備局 道路部 計画調整課長

計画調整課長補佐

(直通) TEL:052-953-8171

名古屋国道事務所 副所長

交通対策課長

(直通) TEL:052-853-7327

ゆい やすお
油井 康夫
しが かつひろ
志賀 勝宏

いとう ひろふみ
伊藤 博文
おおはら ちあき
大原 千明

道の駅「どんぐりの里いなぶ」を拠点とした自動運転サービス
地域実験協議会 委員名簿(案)

名古屋大学 未来社会創造機構 森川 高行教授

愛知県 振興部 交通対策課長

愛知県 産業労働部 産業振興課 主幹

愛知県 建設部 道路維持課長

愛知県 豊田加茂建設事務所 足助支所 管理課長

豊田市 都市整備部長

豊田市 企画政策部長

豊田市 地域振興部長

豊田市 建設部長

愛知県警察本部 交通部 交通規制課長

愛知県警察本部 交通部 交通総務課 参事官兼課長

愛知県警察 足助警察署長

(株)どんぐりの里いなぶ

稲武商工会

稲武地域まちづくり推進協議会

中当自治区

(株)オーワ

ヤマト運輸(株)

アイサンテクノロジー(株)

中部運輸局 自動車技術安全部 技術課長

中部運輸局 愛知運輸支局長

中部地方整備局 道路部 道路調査官

中部地方整備局 名古屋国道事務所長

国土技術政策総合研究所 道路交通研究部 高度道路交通システム研究室長

「どんぐりの里いなぶ」の概要

《概要》

- 設置者：豊田市
- 所在地：愛知県豊田市武節町針原4番地1
- 路線名：一般国道153号
- 道路管理者：国土交通省名古屋国道事務所
- 管理・運営者：(株)どんぐりの里いなぶ
- 供 用：平成11年3月

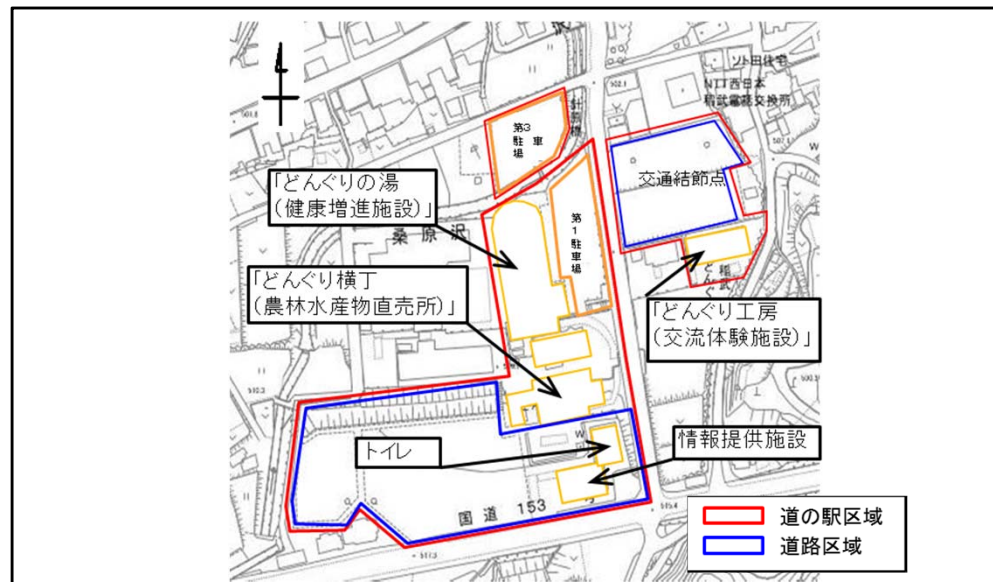
《全景写真》



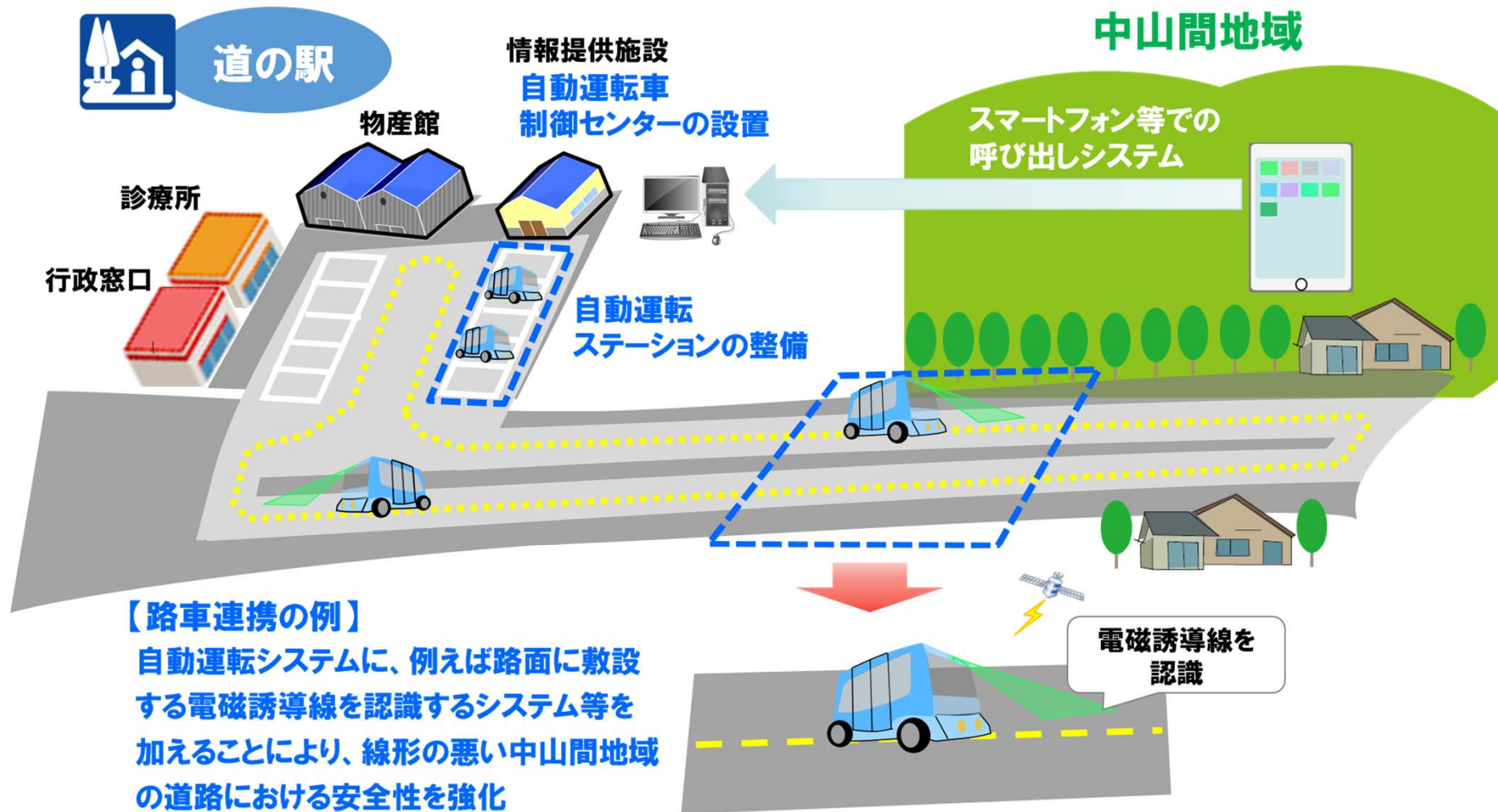
《位置図》



《平面図》



●高齢化が進行する中山間地域において、人流・物流を確保するため、「道の駅」等を拠点とした自動運転サービスを路車連携で社会実験・実装する。



物流の確保
(宅配便・農産物の集出荷等)

貨客混載

生活の足の確保
(買物・病院、公共サービス等)

地域の活性化
(観光・働く場の創造等)

全国13箇所で順次実験開始(平成29年9月～)